



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

峰山リゾート オーブメント

12月13日(水) 峰山高

原リゾートホワイトピークの竣工式典に、3年生木工クラブ選択者4名が参列しました。国内では14年ぶりのスキー場開設となり、神河町にとっても地域創生の柱ともなる一大プロジェクトです。

その記念すべき竣工式典に神崎高校も花を添えたいと考え、木工クラブ選択者が、10月末より、町内産ヒノキを使ったベンチ作りに励んできました。すべて手作業のため、思った以上に時間がかかりましたが、竣工式典までに1台を完成させ、寄贈することができました。



神河町長山名宗悟様から感謝状と心のこもったお言葉をいただき、生徒たちも誇らしい気持ちと、地元への愛着をさらに深めたようです。

神高生の主張



12月14日(木)「夢を追う神高生の主張大会」が本校で開催されました。

テーマは『自分の夢・生き方を考える』です。発表した6名の代表者の題目は以下のとおりです。1年生は『十五歳の未来図』と『2年後の自分へ』、2年生は『人の思いを叶える夢』と『部活で学んだこと』、3年生は『後悔から学んだこと』と『私の夢』でした。高校生にとって重要なことのひとつが進路選択です。一・二年生は、将来の目標に向けての取り組みを、三年生は、進路選択の際に考え、行動し、決断したことなどを発表しました。

高校生、はりま リレー通信、収録

12月15日(金)に本校でFM GENKI『高校生はりまリレー通信』の収録が行われました。これは播磨地域8市8町を、地元高校生が紹介する番組です。

最初は緊張で声が出ななかつた生徒会執行部5名ですが、収録が進むにつれて、楽しみながら紹介できました。



国内14年ぶりとなるスキー場のオーブメントや砥峰高原など、魅力あふれる神河の景観や町の取り組みなどを紹介することで、地元に対する愛着が一層深まりました。12月24日(日)に3回に分けて放送されます。

うぐいす荘訪問

12月15日(金)2年生の「ボランティア実践」選択者11名で、「特別養護老人ホーム うぐいす荘」に行ってきました。

クリスマスを楽しんで頂こうと、クリスマス限定のパウンドケーキと手作りのクリスマスカードを持ち、サンタの衣装に身を包んで訪問しました。うぐいす荘の皆さんに大変喜んでいただき、「カードも良かった!」と生徒も満足げでした。高齢者の方々の笑顔で、生徒自身が楽しむ事が出来ました。皆さんも良いクリスマスを!



ちょっと一言 ◇平成29年も年の瀬となり、ここ神崎高校周辺も厳しい冬の冷え込みに身の縮まるような毎日となっています。それでも、毎朝元気に自転車走らせて真っ赤な顔で登校する生徒たちを見ると、こちらも負けてはいられないという気持ちになります。今号でもご覧の様に神高生がいるんな場で活躍をしてくれました。新たなる年もまた地域と共に歩んで参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。(H. H.)